

第12回 土地の管理と利用に関する意識調査

○実施期間 令和7年12月10日～12月16日

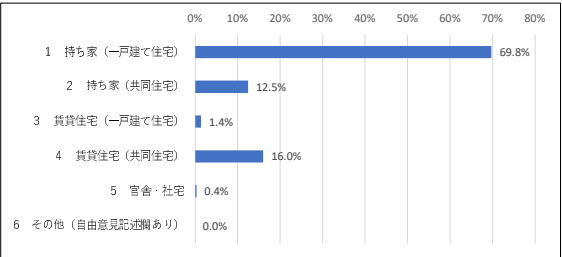
○アンケート会員数 334名 回答者数 281名(84.1%)

○土地は、限られた貴重な資源であり、経済の発展とくらしの向上のためには、土地を適正に管理・利用することが重要です。県では、令和5年3月に「土地の適正な管理、合理的な利用及びより効果的な利用により地域経済の発展及び生活の向上を図る条例」を制定し、土地の適正な管理等を実現するための施策を総合的かつ計画的に進めていくこととしています。この調査では、土地の管理と利用に関する県民意識を把握し、今後の施策の参考とします。

(グラフ内スペースの関係から、選択肢の全文が表示されないことがあります。左の表でご確認ください。)

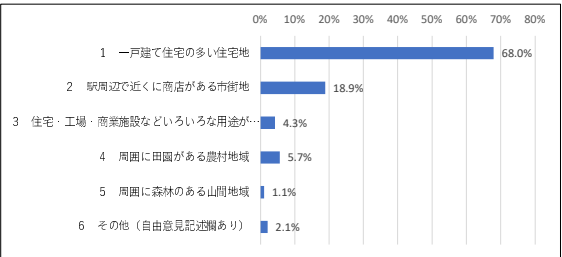
問1 あなたはどのような住宅にお住まいですか。

選択肢	回答数	回答対象者	比率
1 持ち家(一戸建て住宅)	196	281	69.8%
2 持ち家(共同住宅)	35		12.5%
3 賃貸住宅(一戸建て住宅)	4		1.4%
4 賃貸住宅(共同住宅)	45		16.0%
5 官舎・社宅	1		0.4%
6 その他(自由意見記述欄あり)	0		0.0%
総計	281		100.0%



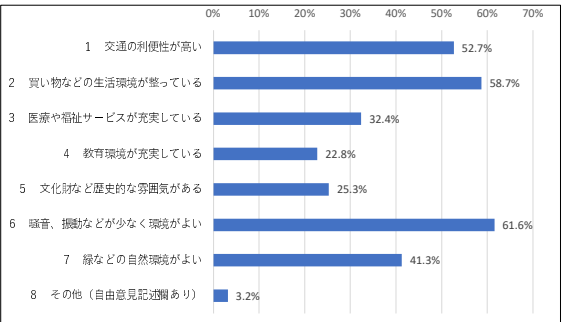
問2 あなたはどのような地域にお住まいですか。

選択肢	回答数	回答対象者	比率
1 一戸建て住宅の多い住宅地	191	281	68.0%
2 駅周辺で近くに商店がある市街地	53		18.9%
3 住宅・工場・商業施設などいろいろな用途が混在している地域	12		4.3%
4 周囲に田園がある農村地域	16		5.7%
5 周囲に森林のある山間地域	3		1.1%
6 その他(自由意見記述欄あり)	6		2.1%
総計	281		100.0%



問3 あなたがお住まいの地域について、よいと思うことは何ですか。(当てはまるものをいくつでも)

選択肢	回答数	回答対象者	比率
1 交通の利便性が高い	148	281	52.7%
2 買い物などの生活環境が整っている	165		58.7%
3 医療や福祉サービスが充実している	91		32.4%
4 教育環境が充実している	64		22.8%
5 文化財など歴史的な雰囲気がある	71		25.3%
6 騒音、振動などが少なく環境がよい	173		61.6%
7 緑などの自然環境がよい	116		41.3%
8 その他(自由意見記述欄あり)	9		3.2%
総計	837		

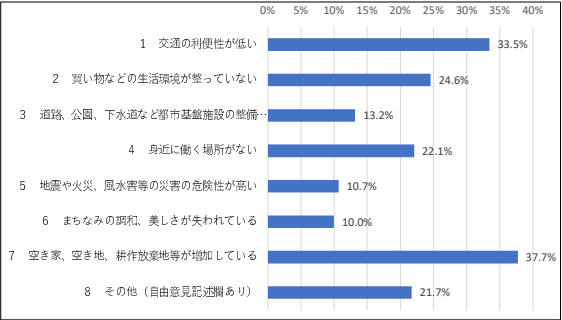


自由意見記述欄に記載された意見(抜粋)

・昔からの住民が多く、落ち着いている。

問4 あなたがお住まいの地域について、不満に感じていることはありますか。(当てはまるものをいくつでも)

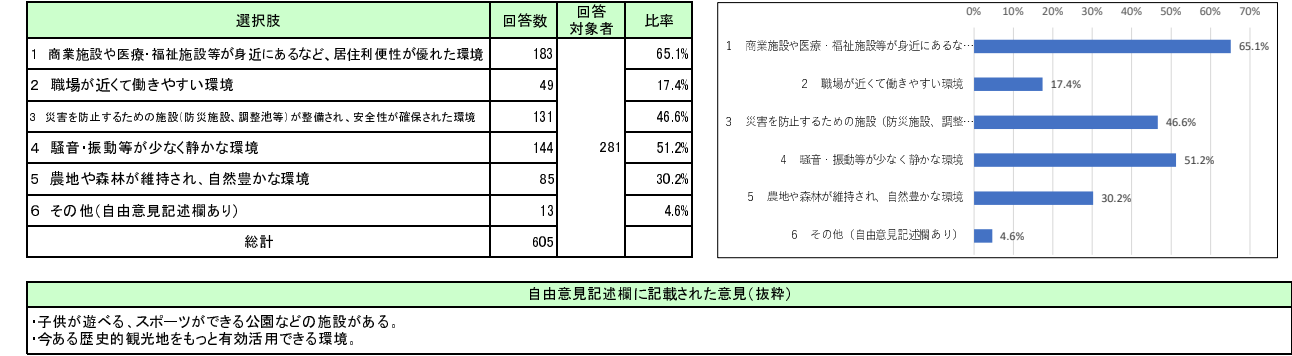
選択肢	回答数	回答対象者	比率
1 交通の利便性が低い	94	281	33.5%
2 買い物などの生活環境が整っていない	69		24.6%
3 道路、公園、下水道など都市基盤施設の整備が進んでいない	37		13.2%
4 身近に働く場所がない	62		22.1%
5 地震や火災、風水害等の災害の危険性が高い	30		10.7%
6 まちなみの調和、美しさが失われている	28		10.0%
7 空き家、空き地、耕作放棄地等が増加している	106		37.7%
8 その他(自由意見記述欄あり)	61		21.7%
総計	487		



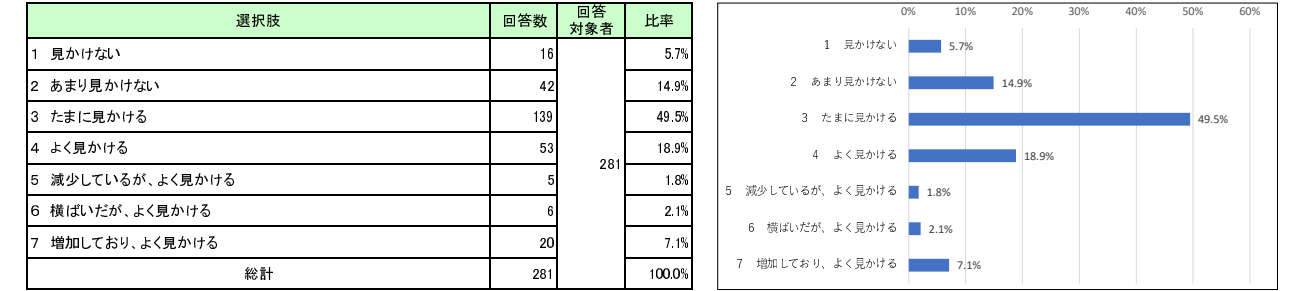
自由意見記述欄に記載された意見(抜粋)

・道が狭く、歩車分離もされていないため危険に感じる。
・空き家が多く、教育環境も整備されていない。

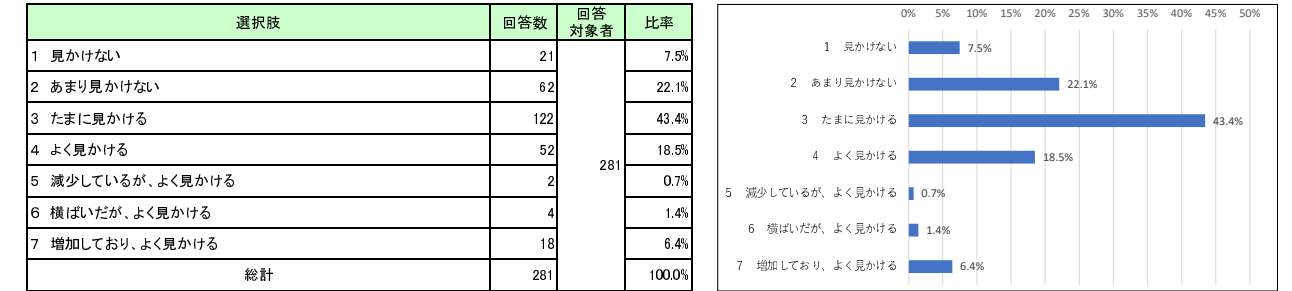
問5 あなたがお住まいの地域における土地の利用は、どのような環境を重視するべきと考えますか。(当てはまるものをいくつでも)



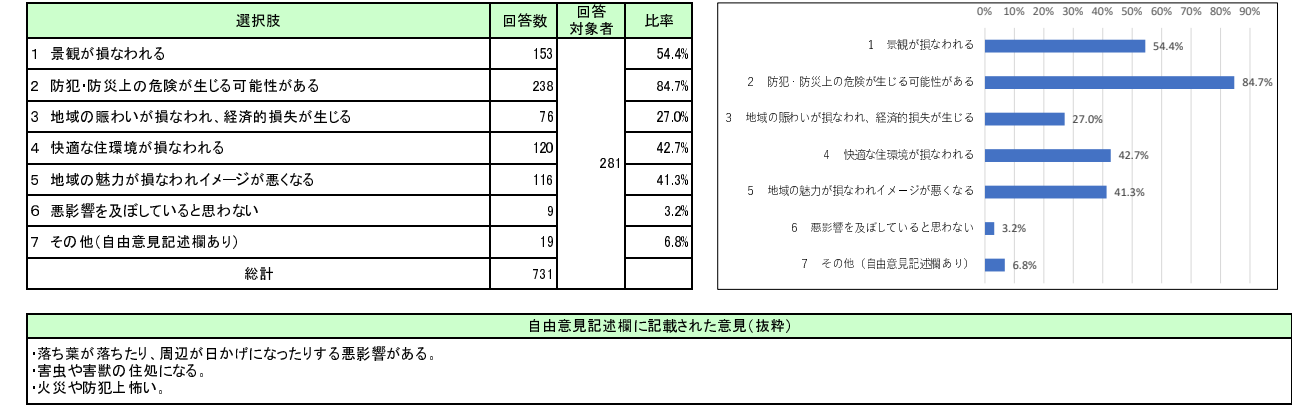
問6 あなたがお住まいの地域の周辺に、現在利用されていない建物(空き家、空き店舗、閉鎖中の公共施設)を見かけますか。



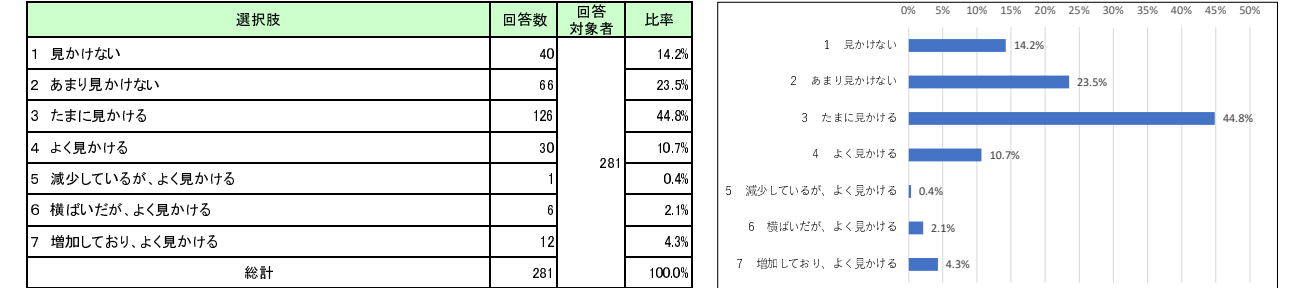
問7 あなたがお住まいの地域の周辺に、現在利用されていない土地(空き地、耕作放棄地、施業放棄林)を見かけますか。



問8 管理が行き届いていない土地(草木が茂っている、建物が劣化している等)は、周辺にどのような悪影響を及ぼしていると考えますか。(当てはまるものをいくつでも)

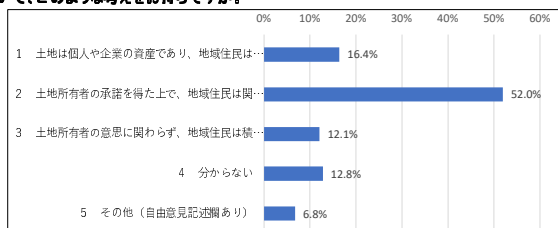


問9 あなたがお住まいの地域の周辺に、管理が行き届かず、周囲に悪影響を及ぼしている土地(空き家、空き地、耕作放棄地、施業放棄林)を見かけますか。



問10 あなたは、管理が行き届いていない土地を、土地の所有者と周辺の地域住民が協力して管理することについて、どのような考えをお持ちですか。

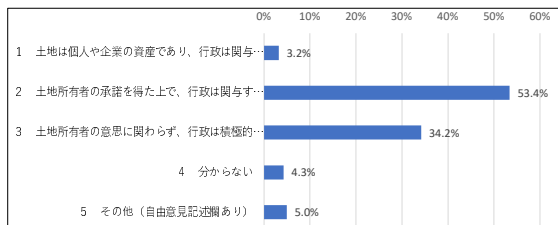
選択肢	回答数	回答対象者	比率
1 土地は個人や企業の資産であり、地域住民は関与すべきではない	46	281	16.4%
2 土地所有者の承諾を得た上で、地域住民は関与するべきである	146		52.0%
3 土地所有者の意思に関わらず、地域住民は積極的に関与するべきである	34		12.1%
4 分からない	36		12.8%
5 その他(自由意見記述欄あり)	19		6.8%
総計	281		100.0%



自由意見記述欄に記載された意見(抜粋)
・土地の所有者が応対しない場合は一定の条件(期間や所有者の家族の了承など)のもと、関与していく。

問11 あなたは、管理が行き届いていない土地への行政の関与について、どのような考えをお持ちですか。

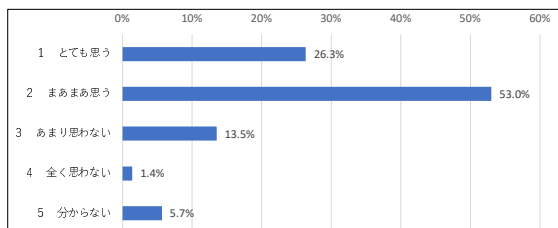
選択肢	回答数	回答対象者	比率
1 土地は個人や企業の資産であり、行政は関与すべきではない	9	281	3.2%
2 土地所有者の承諾を得た上で、行政は関与するべきである	150		53.4%
3 土地所有者の意思に関わらず、行政は積極的に関与するべきである	96		34.2%
4 分からない	12		4.3%
5 その他(自由意見記述欄あり)	14		5.0%
総計	281		100.0%



自由意見記述欄に記載された意見(抜粋)
・状況に応じて行政は積極的に関与するべきである。

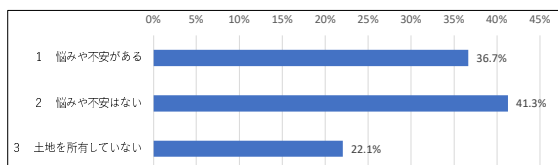
問12 今後、管理が不十分な土地が多い地域で発生し、様々な問題が発生することが想定されます。地域の土地の管理や利用のあり方を、土地の所有者、地域住民、行政等が、共同で検討すること、それらの問題が解決すると思いますか。

選択肢	回答数	回答対象者	比率
1 とても思う	74	281	26.3%
2 まあまあ思う	149		53.0%
3 あまり思わない	38		13.5%
4 全く思わない	4		1.4%
5 分からない	16		5.7%
総計	281		100.0%



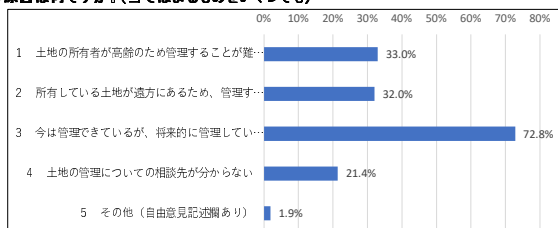
問13 あなたは、自身又は家族が所有している土地の管理について、悩んでいることや、不安なことはありますか。→この設問(問13)で「2 悩みや不安はない」、「3 土地を所有していない」を選択された方は問16へ

選択肢	回答数	回答対象者	比率
1 悩みや不安がある	103	281	36.7%
2 悩みや不安はない	116		41.3%
3 土地を所有していない	62		22.1%
総計	281		100.0%



問14 問13で「1 悩みや不安がある」を選択された方にお聞きします。あなたが、悩んでいることや、不安なことの原因は何ですか。(当てはまるものをいくつでも)

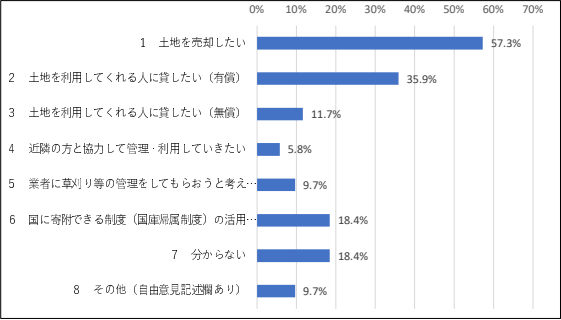
選択肢	回答数	回答対象者	比率
1 土地の所有者が高齢のため管理することが難しい	34	103	33.0%
2 所有している土地が遠方にあるため、管理することが難しい	33		32.0%
3 今は管理できているが、将来的に管理していくことが不安である	75		72.8%
4 土地の管理についての相談先が分からない	22		21.4%
5 その他(自由意見記述欄あり)	2		1.9%
総計	166		



自由意見記述欄に記載された意見(抜粋)
・所有者が認知症の為、代行管理に制限があり、経済的不安も発生している。

問15 問13で「1 悩みや不安がある」を選択された方にお聞きします。土地の管理に関する悩みや不安を、どのように解消していきたいと考えていますか。(当てはまるものをいくつでも)

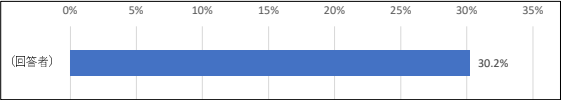
選択肢	回答数	回答対象者	比率
1 土地を売却したい	59	103	57.3%
2 土地を利用してくれる人に貸したい(有償)	37		35.9%
3 土地を利用してくれる人に貸したい(無償)	12		11.7%
4 近隣の方と協力して管理・利用していきたい	6		5.8%
5 業者に草刈り等の管理をしてもらおうと考えている	10		9.7%
6 国に寄附できる制度(国庫帰属制度)の活用を検討したい	19		18.4%
7 分からない	19		18.4%
8 その他(自由意見記述欄あり)	10		9.7%
総計	172		



自由意見記述欄に記載された意見(抜粋)
・子どもや孫たちが、別荘を持っているというような感覚で、家や畑を使うようになってもらいたいと思っている。

問16 奈良県の土地管理・利用やまちづくりについて、ご意見があればご自由にご記入ください。

選択肢	回答数	回答対象者	比率
(回答者)	85	281	30.2%
総計	85		30.2%



自由意見記述欄に記載された意見(抜粋)
・不在地主、耕作放棄地、空き家 行政が積極的に関与して地域自治会などと連携して環境を整えて住み良いまちをつくっていききたい。 ・地域の環境や文化的資産に合わせた管理や利用をしてほしい。